



【ゲムシタピン+ハーセプチン療法について】



様

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することか

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
			デキサート注	吐き気止めです	30分	💉							💉												
ゲムシタピン注	抗がん剤です	30分	💉							💉															💉
ハーセプチン注	抗がん剤です	90分	💉																						💉

デキサート注には、吐き気止めとしての作用もあります。

2回目から投与時間が短くなる場合があります。

😊 治療による副作用

注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
自覚症状	アレルギー様症状																							
	過敏症																							
	食欲不振・吐き気																							
	筋肉痛・関節痛																							
	口内炎																							
	手足のしびれ																							
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																							
検査値	白血球減少																							
	赤血球減少(貧血)																							
	血小板減少																							
	肝機能低下																							

心機能低下(治療回数が増えると生じることがあります。息苦しさなどがありましたらお知らせ下さい。)



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。